

令和7年度第1回沖縄県公立大学法人沖縄県立芸術大学評価委員会 議事概要

1 開催日時

令和7年8月13日（水）10:00～12:00

2 開催場所

公立大学法人沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス管理棟2階第1・2会議室

3 出席者等

（出席）

前島 修 委員（日本公認会計士協会沖縄会会員（前島修公認会計士事務所））

砂川 昌範 委員（公立大学法人名桜大学学長）

福地 敬 委員（一般財団法人沖縄美ら島財団事務局長）

比嘉 悦子 委員（沖縄県文化芸術振興審議会会長）

以上 委員5名中4名出席

（事務局）

沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課

4 会議次第

（1） 開会

（2） あいさつ

（3） 委員長互選、委員長代理指名

（4） 審議

【議題】令和6年度公立大学法人沖縄県立芸術大学業務実績評価（見込評価）について

（5） 閉会

5 議事の要旨

〔事務局〕

■定足数の確認

■委員長互選、委員長代理指名

■会議の公開・非公開

委員長から、沖縄県公立大学法人沖縄県立芸術大学評価委員会運営要綱第3条の規定に基づき、公開することにより公正かつ円滑な審議等が著しく阻害され会議の目的が達成できなくなると認められるため、会議を非公開とすることとし、出席委員全員の賛同を得た。

【審議事項について】

■令和6年度公立大学法人沖縄県立芸術大学業務実績評価（見込評価）について、公立大学法人沖縄県立芸術大学から業務実績報告書の概要を説明。その後、質疑応答を行った。

- 姉妹提携している外国の学校や留学生の状況はどうか。
- 就職率がここ数年上がっている要因は何か。
- 学生への支援について、具体的に書いてもらって評価しやすい。
- 学生が目標としている就職先と実際の就職先はマッチしているか。また、卒業生へのフォローアップや支援はどうか。
- 研究をする学生が少なくなっている感じがする。学生が学会や研究会に積極的に参加していくことについて聞きたい。
- 外部資金研究の導入件数、金額について聞きたい。

■質疑応答の後、公立大学法人沖縄県立芸術大学の関係者は退出し、項目別評価の審議に入った。 事務局から項目別評価案について説明したところ、以下の意見が出された。

○「法令遵守および人権の尊重に関する目標を達成するための措置」について、以前からたびたび問題が起きているが、芸大は「3」と評価している。その辺は、学校側の評価が甘いのかと思う。

○ハラスメントの発生事案に対する処分がまだできてないので、今の時点で評価できないが、自己評価と少し乖離している部分があるかという気はする。委員会の意見として、何かコメントとして入れても特に問題はないと思う。

○ハラスメント窓口をよく理解していない学生もたくさんいる中、啓発の取り組みを大学はどうしているのかとか、学生の身分をどういうふうにして守っていくのか、などがここには書かれてないので、学生目線の取組みを促すようなコメントがあってもいい。

○「学生の支援に関する目標」のところ、就職率の向上に向けて、大学としていろいろ取組みをしているので、目標達成の数値もプラスになるのかという一方で、先ほどのハラスメントの件では、学生に対する支援ができなかった点ではマイナスで、プラスマイナスで3になると思う。就職支援については、優れた点に書いていただきたい。

○最後の「法令順守及び人権の尊重」の部分には、改善すべき点のところに学生目線でのハラスメント対応の課題を書いてもいいかと思う。

○「情報公開の推進に関する目標」について、2と評価されているが、目標数値はホームページのアクセス数だけとなっている。具体的にどのように良好なのかを裏付けるよう、少し分厚く記載して評価してほしい。

○項目別評価の審議について、事務局で議論を踏まえた修正案を作成し、次回の会議前に事前に提示することについて、一同了承。

【閉会】